

Vamos a Barcelona!

バルセロナ音楽紀行

取材・文 中東生
Text Shinou Naka

今回の音楽紀行はスペインのバルセロナへ。古くから地中海の沿岸都市としてさまざまな地域の文化を寛大に受け入れながら発展してきたバルセロナには、この都市独特の気風と魅力がたたよう。劇場やコンサートホールだけでなく、教会や修道院、街の広場などといったところで常に音楽があふれるバルセロナ、その音楽スポットをご紹介しよう。

バルセロナの誇る劇場とホール

地中海沿岸の都市の中で、バルセロナは名所旧跡に富む街も珍しい。「天才の街」とも呼ばれ、ガウディ、ピカソ、ミロ、タリの芸術が街中にあふれている。1992年のオリンピック開催以来、ゴミ捨て場と化していた海岸地帯が一掃され、バルセロナ市民さえ驚くほどの変身を遂げ、現在「地中海で最も

躍動感にあふれる街」となった。何度行っても見飽きることのないバルセロナだが、ここではその音楽スポットにしほって紹介させていただく。

まず、筆頭はリセウ劇場だ①。1847年にこけら落としが行われたが、1861年の火災により大部分が焼失、1994年にはアナキストがオーケストラに爆弾を投げ込み、死者20人と多数のけが人を出すという不幸に見舞われている。再建の財政的負担から、所有者を民間からカタルーニャ州とバルセロナ市に移したが、その際、近隣の住宅もすべて買収し、面積を3倍にすることに成功した。音響は極力以前のまま、視覚的には観客の視界が広がって、舞台が見えやすくなっている。個室席ではホテルのカードキーのように、チケットを差し込んでドアが開く仕組みが見事だ。

②カタルーニャ音楽堂の豪華な装飾は、一度は見ておきたい ©Ricard Pla

③バルセロナ響の本拠地、アウディトリ ©L'Auditori

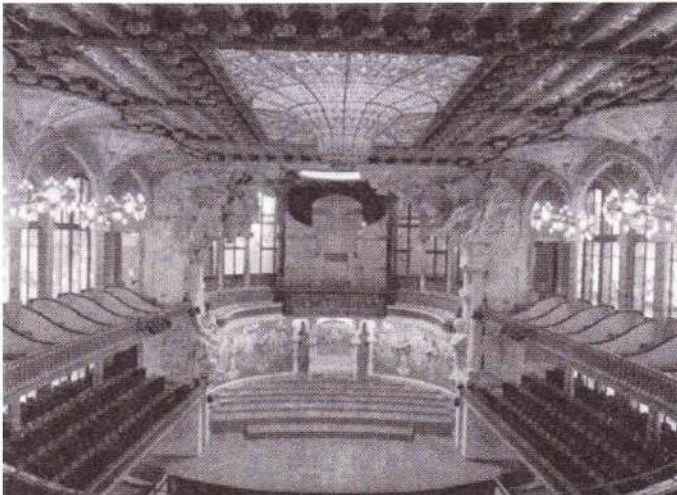
ン・ボンズ氏に話を聞いた。「私は近隣のメノルカ島の出身でバルセロナに出てきたわけですが、サルスエラしか歌ったことのない私をオーディションし、劇場内の音楽院に入れてくれました。ここで勉強し、合唱団で4年一の劇場と言えましょう」
今でこそナンバーワンのリセウ劇場だが、その昔、バルセロナではたぐさんの劇場が凌ぎを削っていたようだ。中でも、同じランブラス通りにあるプリンチパル劇場は、リセウ劇場が建つまでトップの座に君臨していた。《ナフッコ》など、多くのヴェルディ・オペラがスペイン初演されたが、今はうらびれて、映画館として使われているのみだ。
次にお勧めしたいのは、カタルーニャ音楽堂である②。その外観からも興味をそそられるが、中はさらに豪華絢爛だ。英語とスペイン語の見学ツアーがあり、音楽宮殿の歴史フィルムから会場内まですべて楽しめるツアーだ。1907年に建てられ、とにかくロマンティックで豪華な装飾は他の例を見ない。前述のボンズ氏も、「音楽が始まる前から、もうその世界に入っている貴重な空間」と語る。

室内楽コンサートが多い音楽堂に比べ、交響曲を聴けるのが、現代的な白い木の造りのアウディトリ・バルセロナである③。バルセロナ交響楽団の本拠地であり、9月から6月まで毎週金・土・日曜にコンサートが催される。大植英次の同楽団常任指揮者就任デビュー・コンサートは10月20日、来年1月にはソプラノのM・カヴァリエもデビュー予定だ。

他に、ミュージカルでは有名な



①スペインを代表する劇場、リセウ劇場内部 ©Antoni Bofill



【バルセロナの主要音楽スポット・教会】

※以下、名称、住所、電話番号、URLの順

○リセウ劇場 Gran Teatre del Liceu

La Rambla 51-59, Barcelona

+34-93-485-99-00

http://www.liceubarcelona.com

○カタルーニャ音楽堂 Palau de la Música Catalana

Sant Francesc de Paula 2, Barcelona

+34-93-295-72-00

http://www.palaumusica.org

※リセウ劇場、カタルーニャ音楽堂はガイド付内部見学可

○オーディトリー Auditori de Barcelona

Lepant 150, Barcelona

+34-93-247-93-00

http://www.auditori.org

○サンタ・マリア・ダル・マル教会 Església de Santa Maria del Mar

Plaça de Santa Maria, Barcelona

+34-93-310-23-90

○サンタ・マリア・ダル・ピ教会 Església Santa Maria del Pi

Plaça de Pi, Barcelona

+34-93-316-10-00

○ギリシア劇場 Teatre Grec

Pg. Santa Madrona 36, Barcelona

+34-93-316-10-00

○ペドラルベス修道院 Monestir de Pedralbes

Baixada del Monestir 9, Barcelona

+34-93-203-92-82

○カテドラル Catedral

Plaça de Seu 3 bxs, Barcelona

+34-93-342-82-60

【おすすめショップ&レストラン】

○カサ・ベートーヴェン CASA BEETHOVEN

La Rambla 97, Barcelona

+34-93-301-48-26

http://www.casabeethoven.com

※アンティークな譜面まで揃う音楽愛好家好みの音楽書・楽譜店

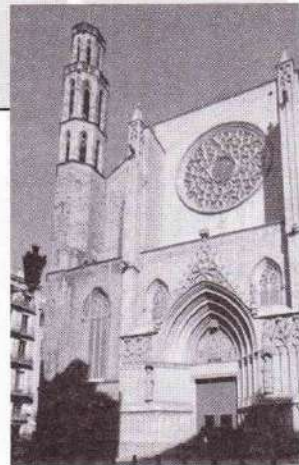
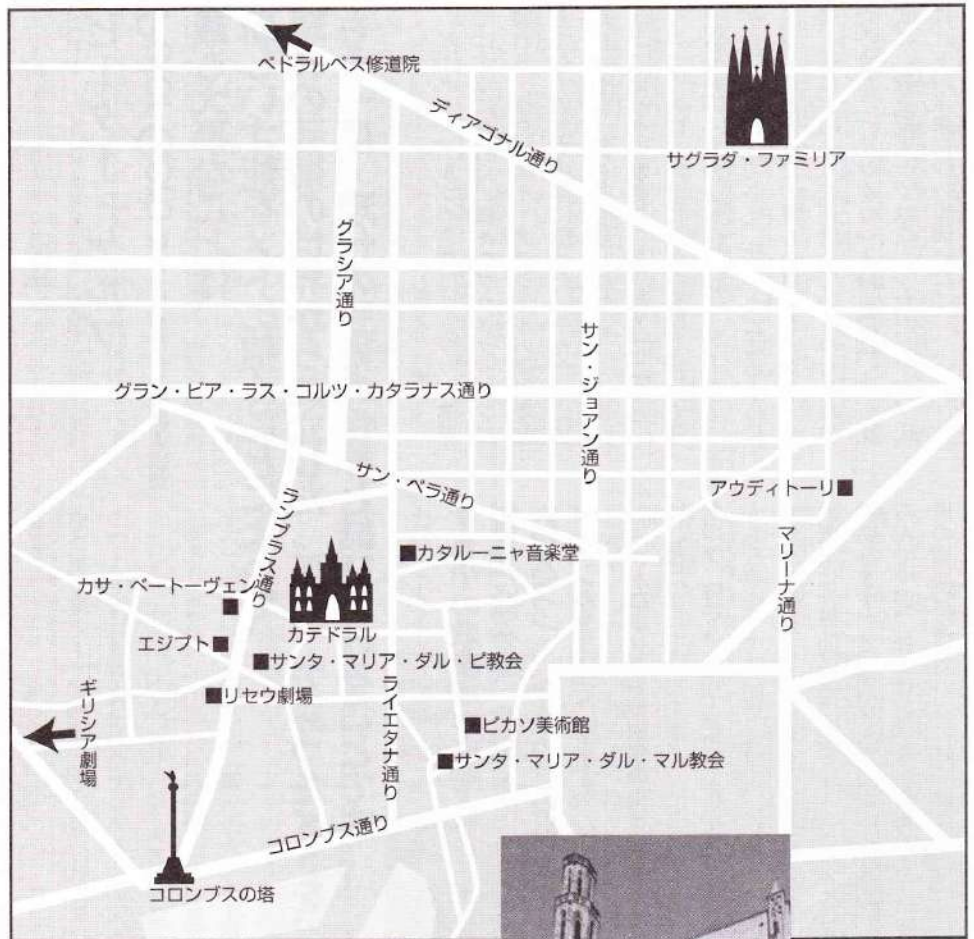
○レストラン・エジプト Restaurant Egipte

La Rambla 79, Barcelona

+34-93-317-95-45

http://www.egipte-ramblas.com

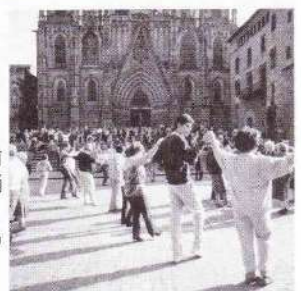
※昼休みも公演後も食事ができ、店内の壁には有名オペラ歌手の写真がギッシリ



④バルセロナの船乗りを見守ってきたサンタ・マリア・ダル・マル教会
©スペイン政府観光局



⑤オープンエア・コンサートが楽しめるギリシア劇場
©Ros Ribas



⑥カテドラルの前でサルダーナを踊る人々
©スペイン政府観光局

教会、修道院、広場もコンサートホールに
街のいたる所で、常にコンサートが開かれているのがバルセロナ。特に有名なのはサンタ・マリア・ダル・マル教会だ(④)。聖堂は10世紀の文書にも記録が残っているそうだが、現在の建物は1329年に建設され、船乗りの守り神として親しまれていた。収容人数を誇るものの、残響が長く、音響は決してよいとは言えない。それに対して、最近使われるようになったサンタ・マリア・ダル・ピ教会は「収容人数は少ないものの、音響は素晴らしい」と、この取材を助けてくれた建築家の音楽愛好家、サンティアゴ氏は語る。

その他、ビクトリア・デ・ロス・アンヘレスも歌ったペドラルベス修道院、サン・フェリペ・ネーリ教会、聖十字病院のパティオ(中庭)などでもコンサートが開催され、夏は、ブルボン王朝占領時に要塞であった場所に作られた広大なチウタデラ公園やギリシア劇場(⑤)などでオープンエア・コンサートも開かれる。ストリート・ミュージシャンの質も驚くほど高い。

バルセロナが輩出した音楽家は他にも、カレラス、カザルス、ピアニストのアリシア・デ・ラローチャなどがある。またピカソもリセウ劇場の舞台美術に関わっており、舞台背景がまだ紙に描かれていた時代、特にバレエで、ピカソの舞台美術を観ることができた。

最後に、テノールのイグナシオ・インシナーナはもともと身近な音楽体験法を伝えてくれた。「毎週日曜のミサの後、カテドラルの前では「サルダーナ」という民族舞踊を皆で輪になって踊るんだ」。実際行ってみると、手をつないで、ステップだけのフォークダンスを広場いっぱいの人が踊っている(⑥)。私もよそ者ながら一緒に入れてもらい、見よう見まねで踊ってみた。ちょっとだけカタリーナ(カタルーニャ州の人)になった気分だった。